

# あそびまつりだより No.1

頌栄幼稚園

2020.9.4

頌栄幼稚園の運動会は「あそびまつり」と呼んでいます。子どもたちが試行錯誤しながら、失敗したり、成功したりを繰り返し、自分たちの力で遊びを作っていくことを大切にしています。

コロナウイルス対策のため、ずっとできなかった全学年でのお外遊びでしたが、8月27日の夏期保育より、再開致しました。少しずつ異年齢での関わりも増え、年中や年長の子どもたちがお兄さんお姉さんらしく振舞おうとする姿も少しずつ見られるようになってきました。

9月2日より、色々な道具が出ました。子どもたちの様々な遊びの姿を紹介したいと思います。



赤も白も最後の一個まで。投げました！

白のは「もちもちのおもち」、赤のは「とまと」とにこにこ嬉しそうなのは年中組。なかなか入らないけれど、嬉しそうに玉を投げる年少組。入れるコツをつかみ始める年長組。学年それぞれ、楽しみ方が色々です！



→大玉で押し合い！力いっぱいです。

↓大玉を転がして幸せそうな年少さん。



↑跳び箱にも挑戦です！跳ぶだけじゃなくて跳び箱を出すことも、遊びとして楽しんでいました。



→うんていに掴まりながら、大玉の上に乗ります。「サーカスやねん！」と嬉しそう。



→年少さん、こっぴりにも挑戦です。



→巧技台も年中、年長で力を合わせて組み立てました！楽しいね。



お片付けも最後まで子どもたちの力でがんばりましたよ！

## 年長 パラバルーンに挑戦！～去年の大きい組さんがやってた！～

9月2日、あそびまつりの道具の片付けの時、ミニパラバルーンをたたもうとしましたが、風が吹いてなかなかうまくいかず、何度もやり直している年長組。何度も何度もやり直すうちに、年長児がたくさんあつまってきて、パラバルーンが風でふわっと広がったのを見て、中に入りたくなくて、パラバルーンの中に入った子どもたち。その姿を見て「これなんかみたことあるね？」と声をかけると、「大きい組さんがやってた！」「ボール入れて飛ばすやつとか！」と、子どもたち。じゃあやってみよう！と、大きい組で大きなパラバルーンに挑戦することになりました。



「せーの！」→失敗 「みんなばらばらやん！」「みんな下までおろして、いっきにあげんねん！」 → そのうち子どもたちは、ボールの代わりに帽子を中に入れ始めました。

なんどもなんども「せーの！！」と挑戦し、一度だけ、みんなの息があった瞬間、ものすごく高く帽子が上がりました！（残念ながら写真にはおさめられませんでしたが。）嬉しそうに輝く子どもたちの笑顔。初めての挑戦だったのに、一度だけでしたが息がぴったりあった年長組。本当にびっくりでした。去年の大きい組さんへの憧れが今に繋がっていることや、友達の声をきいて、合わせられる力が本当に嬉しい姿でした。

## 9月3日 のびのび広場

昨日の年長でのパラバルーンをもう一度やろうと、自分達で大きなバルーンをひっぱりだしてきた年長組。

「大きい組さんあつまってー！！！」と仲間を集め、そこへ年中組や年少組も混じってみんなでパラバルーンに挑戦していました。

この日は、子どもたちのアイデアで帽子ではなく、玉入れの玉をたくさん入れて飛ばせるか挑戦していました。おもしろい！

たくさんたくさん入れたので、なかなか飛ばすのが難しそうでしたが、「せーの！」と目をキラキラさせて楽しそうな子どもたちでした。

やってみたい！という思いで動きだし、仲間を集めて巻き込んでいける子ども達が本当に素敵です。

